

支給申請書提出前チェック表

住宅改修支給申請書	<input type="checkbox"/> 必要事項は記入されているか。 ・振込口座に被保険者名が記入されているか。 (受領委任払いの場合、振込口座に事業者口座が記入されているか。)
工事費内訳書	<input type="checkbox"/> 内訳書の宛名は、被保険者本人の氏名が記入されているか。 <input type="checkbox"/> 内訳書の項目について、材料費・加工費・諸経費が区分されて記入されているか。 ・「〇〇工事一式」といった表示は、区分することが困難な場合を除いて、極力行わない。 <input type="checkbox"/> 保険給付対象外の工事費用が含まれる場合には、保険給付の対象・対象外が区分されているか。 ・解体費や材・工に区分するのが困難な場合、保険給付対象部分の面積等の按分根拠が明記されているか。 <input type="checkbox"/> ユニットバスを設置する場合は、保険給付対象部分が明らかになるような内訳書等が添付等されているか。
領収書	<input type="checkbox"/> 宛名は被保険者本人となっているか。 <input type="checkbox"/> 領収書の原本が添付されているか。 (安城市が確認後に申請書提出者へ返却します。)
改修後の写真	<input type="checkbox"/> 住宅改修の全ての箇所の全体がわかるように撮影されているか。 ・踏み台やスロープの設置は、固定部分が確認できる写真であるか。表面から見えない固定方法による場合は、工事途中の写真も撮ってあるか。 ・敷居撤去などの段差解消の場合には、段差ヘメジャーをあてるなどし、施工前後の高さの比較ができるように撮影されているか。 ・改修箇所の全体を写すことが困難な場合には、数枚に分けて撮影するなど、全ての使用した部材がわかるようになっているか。 <input type="checkbox"/> 撮影日を写しているか。 ・カメラに日付機能がない場合には、黒板や紙等に日付を記入し、工事箇所で撮影されているか。
工事後の図面	<input type="checkbox"/> 居宅全体の平面図（手書き可）が添付されているか。 ・段差解消など平面図では確認しにくい改修内容の場合には、その部分だけ詳しい図面が添付されているか。 <input type="checkbox"/> 改修箇所を図面等に落とし、改修内容（改修の種類等）がきちんと記入されているか。 <input type="checkbox"/> 被保険者の居室位置及び生活動線がわかるように図面等が作成されているか。